

国道357号若松交差点の通行が便利になります ～ 船橋・習志野地区の渋滞解消に向けて ～

—記者発表資料—

船橋市と習志野市との境に位置する国道357号若松交差点は、変則的な形状となっているため、県内有数の渋滞箇所となっています。

このため、県道船橋我孫子線の拡幅に併せて交差点の形状を変更する工事を行って参りました。

このたび、交差点の工事が完了し、交差点の通行方法が変更となりますのでお知らせします。

●開通日時 **平成22年3月18日（木） 11時～**

※詳細は別紙参照

※これまで県道千葉船橋海浜線から国道へは左折のみとなっていたましたが、直進、右折が可能となります。

※所要時間の短縮や信号待ち回数の減少が期待されます。

平成22年3月1日（月）

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、
千葉県政記者クラブ、千葉市政記者会、船橋新聞記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311（代表）

副所長 くぼた たつや 窪田 達也 交通対策課長 いわさき たつし 岩崎 辰志

国道357号 若松交差点の概要

国道357号若松交差点は、船橋市と習志野市の境に位置し、海側から県道千葉船橋海浜線、山側から県道船橋我孫子線が国道と交差し、交差点を形成しています。

海側の県道千葉船橋海浜線から国道へは左折のみとなっているため、我孫子方面、千葉方面へは途中のUターン路を経由しなければならない変則的な交差点となっています。（図-1）

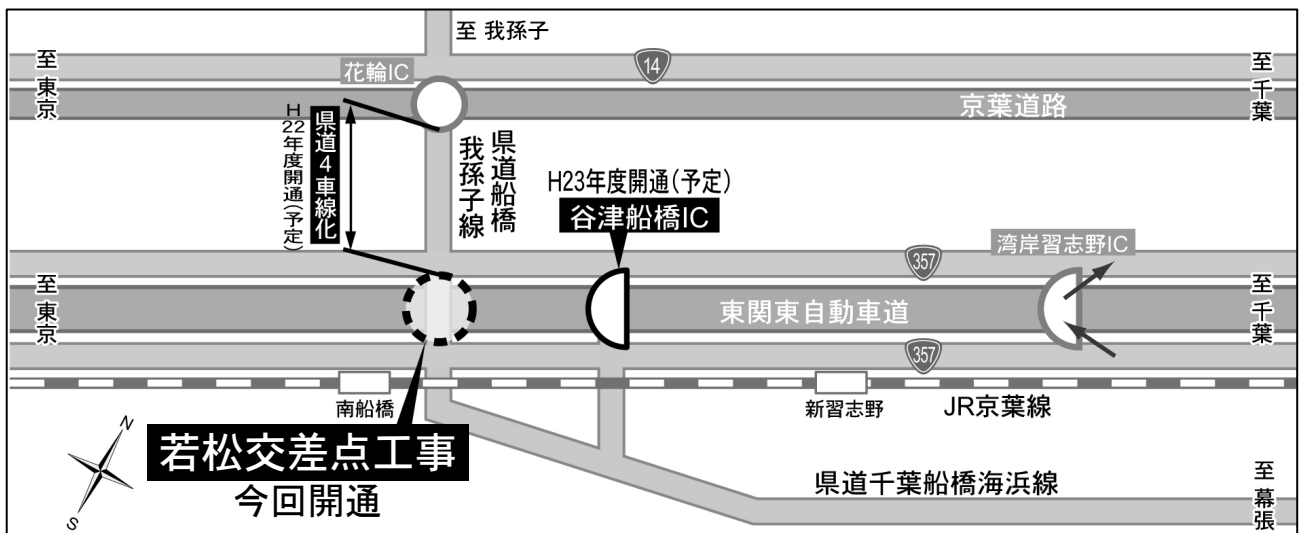
このため、交差点に集中する交通により国道及び県道には慢性的な渋滞が発生しています。

これらの渋滞を緩和するため、県道船橋我孫子線の4車線化とともに交差点の改良を行い、変則的な交差点形状を解消し、海側から我孫子方面、千葉方面への通行を可能にするなど、円滑な交通の確保を目指し事業を進めて参りました。（図-2）

位置図



詳細図

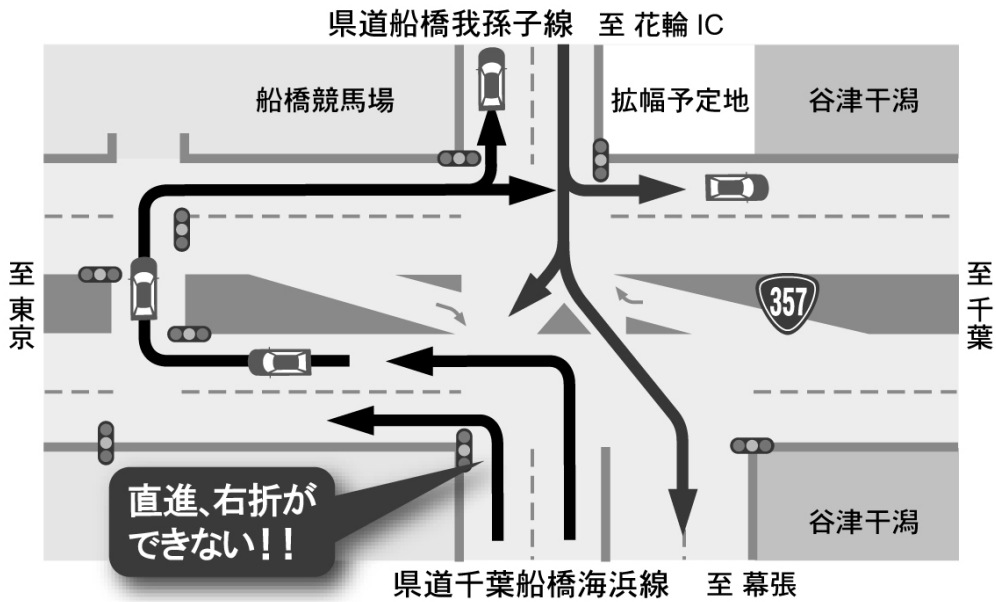


若松交差点の通行形態が変わります。

今回の改良工事では、直進及び右左折ができるような交差点形状に改良し、円滑な交通の流れを作ります。

開通前

図-1



幕張から花輪ICを望む

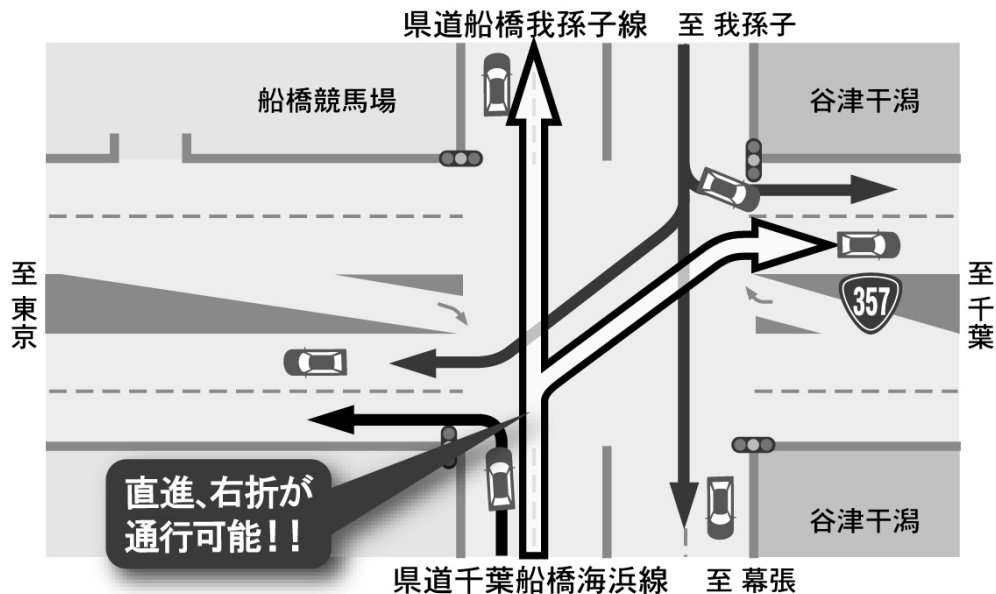


花輪ICから幕張を望む



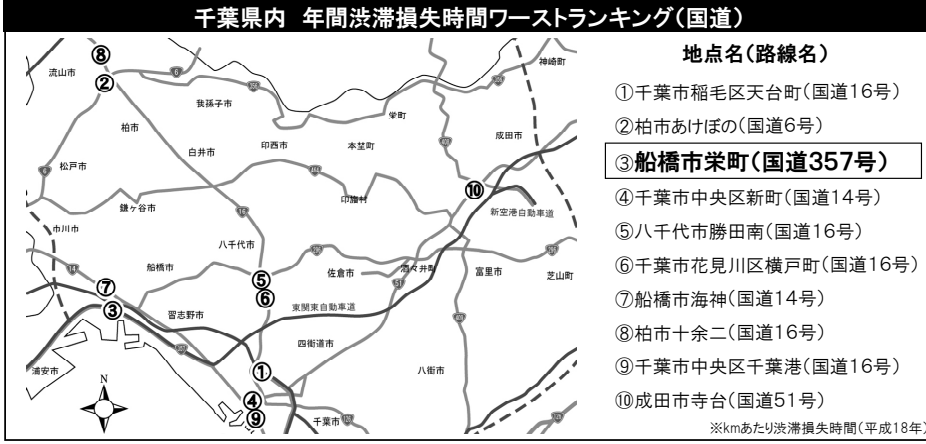
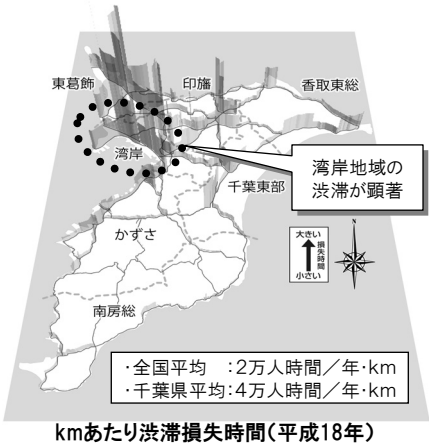
開通後

図-2



若松交差点周辺の渋滞状況

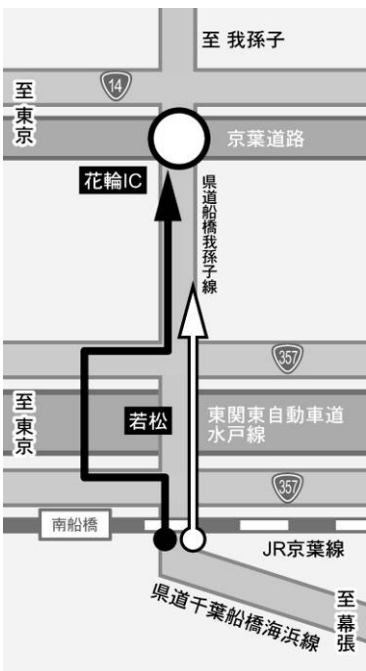
湾岸地域の渋滞は、県全体の約4割を占めています。国道357号栄町～若松区間の渋滞損失時間は、県内の国道ワースト3位。全国平均の約25倍。県民一人あたり1年に約26時間も渋滞によって時間を失っています。



若松交差点の整備効果について

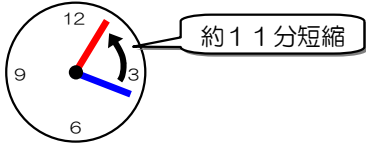
若松交差点は幕張方面から京葉道路花輪IC方面に対して、左折のみの形状となっていました。今回、直進及び右左折ができるようになり交通の流れが変わり渋滞の緩和が図れます。

■ 県道千葉船橋海浜線から若松交差点を通過し、花輪ICに至るまでの区間(約1km)の整備効果

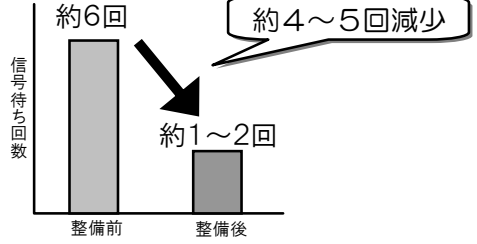


所要時間が短縮

整備前 約16分
↓
整備後 約5分



信号待ち回数が減少



※平成21年10月 実走行結果(ピーク時)より
※整備効果については、交差点改良のみの効果である



国道357号若松交差点(東京方面)



県道船橋我孫子線(花輪IC方面)

● : 現在の車の流れ
○ : 改善後の車の流れ

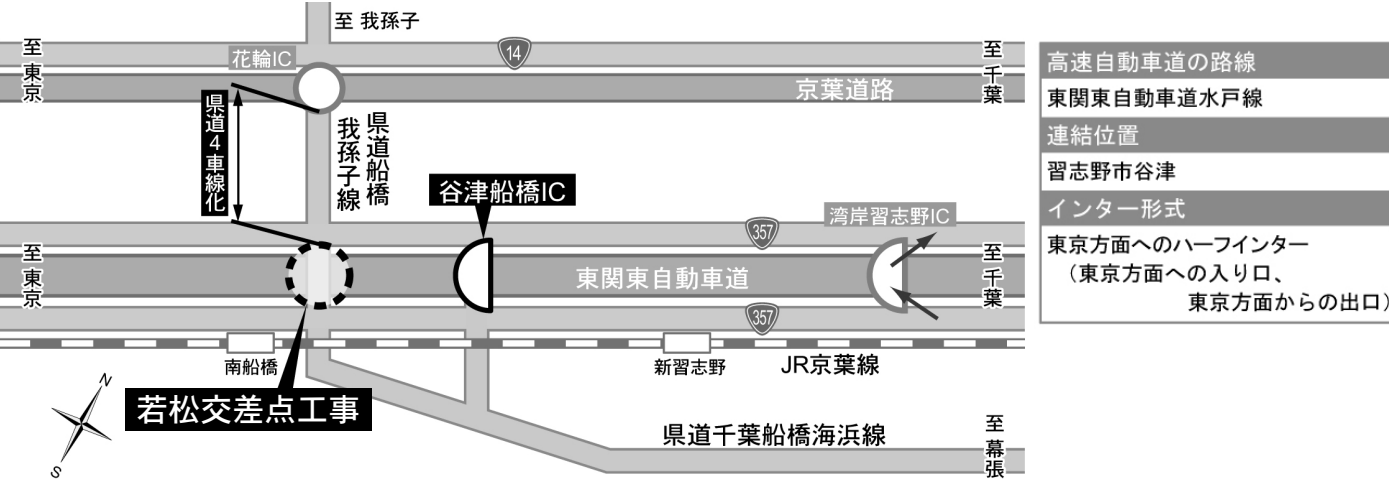
渋滞緩和

谷津船橋IC・若松交差点改良を一体的に整備を進めています

谷津船橋IC整備の目的

国道357号は約10km/h（船橋市若松1丁目付近、休日の混雑時平均旅行速度）と渋滞が著しいのに対し、並行する東関東自動車道は約80km/h（湾岸市川IC～湾岸習志野IC間、同上）と速度が保たれています。

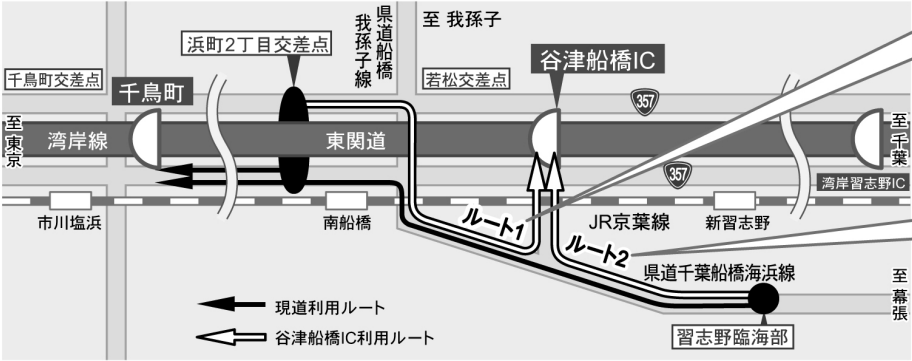
東京方面への渋滞発生箇所となる若松交差点の手前に谷津船橋ICを整備することで、国道357号から東関東自動車道へ交通が転換し、若松交差点付近の渋滞が緩和することを目的に、H23年度の完成を目標に事業を進めています。



整備効果について

- 渋滞の緩和と利便性の向上
 - 谷津船橋IC整備により、東関東自動車道を代替ルートとして利用できます。
 - 若松交差点の改良を行うことにより、円滑な交差点の通過が期待できます。

これらの相乗効果によって、国道357号の渋滞緩和を図ります。



東京方面への利便性の向上

ルート1
 浜町2丁目交差点付近から谷津船橋ICを経由し、首都高速千鳥町ランプまで、約19分の時間短縮効果

ルート2
 習志野臨海部付近から谷津船橋ICを経由し、首都高速千鳥町ランプまで、約25分の時間短縮効果